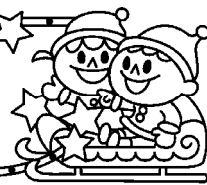




# あのねレター



H23. 12. 1

なかよし保育園  
地域子育てセンター  
事業推進委員会  
Tel 086-255-4134

Vol . 81

リトミックってたのしいね♪♪

お母さんと  
手をパンパン♪



保育園のお兄ちゃん  
お姉ちゃんと一緒に  
交通安全指導に参加  
したよ!



## 『親子で絵本を楽しもう』

読み聞かせを子育てに取り入れるといいという話、良く耳にしますよね。では、どのように取り入れたら良いのでしょうか。

読み聞かせとは、『絵本を通して子どもと向き合うこと』つまり目の前にいる誰かのために、生の声で心をこめて絵本を読むことなのです。また、子どもたちにとってもお父さん、お母さんが読んでくれる楽しさを味わいながら一緒に絵本の世界を楽しみながらイメージを共有したり、コミュニケーションをとることによって愛情を確かめ築いていくのです。そこで、読み聞かせの6つのポイントです。

～読み聞かせ6つのポイント～

- ① 聞きやすい読み方…子どもが読む時のストレスを減らす
- ② オーバーに感情を入れすぎない…子どもの想像の声を大切にする
- ③ 読み終えて感想を強要しない…子どもの思うままの気持ちを大切にする
- ④ 幅広いジャンルのおはなしを選ぶ…子どもの欲を引き出す
- ⑤ 大人(読み手)が楽しむ…子どもは読み手の表情を見ていることを意識をする
- ⑥ 実体験に結びつけて…実際に目で見ることのできる難しい表現などを分かりやすく取り入れられる



また、こんな場面でどうしたらいいのか考えたことはありませんか？

例えば、同じ絵本ばかり持ってくる。それは、子どもにとってお気に入りの絵本と過ごす時は、とても心地良い時間であり、その気持ちに応じて心が満たされるよう何度も読んであげると良いのです。体を動かすことが好きで絵本に興味がありませんな子どもには、いつでも手に取れるように、興味のある絵本を身近に置いておき、お父さん、お母さんが読む姿を見せると良いそうです。

これらのポイントを少しずつ上手く取り入れて読み聞かせを子育てにいかせていけたらいいですね。